



氷山の一角

まだ気が付いていない「新しい自分」を見つけてほしい



「氷山の一角」とは、「たまたま表面にあらわれた物事全体のほんの一部」という意味で、「物事は目に見える部分だけではない」「まだ明るみになっていないことの方が多い」ということを表す言葉です。水面上に見える氷山は全体の約10%です。みなさんが「自分はこうなんだ」と思っている「自分自身」もまだほんの一部にすぎません。自分でも気が付いていない可能性や興味・関心が、水面下にたくさん広がっています。それでは、「まだ見えていない自分」は、どのように見付けていくのでしょうか。

「まだ見えていない自分」は、これまでの学びを土台にしながら、経験や出会いの中で少しずつ形になっていくものです。

1年生で自分自身を見つめ、2年生で周りの人や社会との関わりを考えてきた中で、「こんな自分でありたい」という気持ちが、みなさんの中に少しずつ生まれてきていると思います。

その気持ちを土台とし、水面下にある自分の可能性に目を向け、これからの経験や出会いを通して自分の進むべき方向を見付けていきましょう。その中で育っていく「こういう自分でありたい」という思いは進路選択をしていくうえでの大切な軸となっていきます。その軸を信じて行動することが、自分の進路を自分で切り拓く力になります。来年の4月、みなさんが、幸せな気持ちで一番望む場所(進路先)にいることを強く願っています。

1年間よろしくお願いします。

進路指導主事 土生 利恵(はぶ りえ)

進路だより『羅針盤』の内容

- ① 高等学校や専門学校・各種学校などの様々な進学関係の情報
- ② 就職関係の情報
- ③ 実力テストなど3年生の学習に関する情報
- ④ その他、進路関係の当面の予定、入試に関する注意事項など

※紙媒体のほか、「進路だより」は、HP、tetoru、進路クラスルームで配信する予定です。

【当面の進路日程】

4/14(火) 進路ガイダンス(生徒向け)、第1回進路希望調査配付

4/21(火) 第1回進路希望調査提出〆切

4/27(月) 学年懇談会

【保護者の皆様へ】

お子様が将来につながる最良の進路選択ができるよう、学級担任だけではなく、学年や学校の教員が一丸となって進路指導にあたっていきます。そのためには、保護者の皆様の支援がなくては実現できないと考えています。お子様の進路希望の実現に向け、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

進路に関する情報については、進路だより等で随時お知らせしていきます。最新の進路情報を確認する上で、ぜひご一読ください。よろしくお願いいたします。

